

市の出来事から

区画整理の完了祝う・前沢北地区



前沢高校吹奏楽部が先導した完成祝賀パレード

前沢北地区土地区画整理事業の工事完成式典と都市計画道路・前沢中央線の開通式は3月20日、同組合（佐々木賢一理事長）や市関係者ら約150人が出席し、現地で行われました。式典では、相原正明市長や佐々木理事長らによるテープカット、前沢一輪車クラブの子どもたちによる演技やパレードなどが行われ、工事の完了を祝いました。この事業は、総面積約14・9

畝、計画戸数292戸、計画人口1080人の新しい住宅地造成を目的に、平成17年度から、組合による造成と市の都市計画道路・上下水道の整備を、一体的に進めてきたものです。さらに2個所の公園整備も予定され、定住人口の増加や地域活性化への寄与が期待されます。同組合が募集していた造成地の字名は、選考の結果「あすか通」が選ばれ、新字名の候補として市に報告されました。

奥州金ヶ崎行政事務組合発足する

市と金ヶ崎町が構成する3つの一部事務組合が統合した奥州金ヶ崎行政事務組合（管理者・相原正明市長）の発足式は4月1日、水沢区佐倉河字仙人の同組合で行われました。今回統合したのは、胆江地区広域行政組合（ごみ・し尿処理、胆江地区休日診療所の運営など）、胆江地区消防組合、胆江広域水道企業団の3組織。市町村合併により各組合の構成団体が



除幕で新組織の発足を祝いました

本市と金ヶ崎町のみとなったことから、財務基盤の強化や共同処理事務の一層の効率化を目的に、昨年6月から統合の協議をしてきたものです。統合後は、消防本部関係を除き事務所が1個所に集約されますが、ごみ搬入などの住民サービスは、これまでと変わりありません。

■問い合わせ：奥州金ヶ崎行政事務組合（☎245821）

地域安全情報



子どもを事件・事故から守ろう

4月6日から10日間、春の全国交通安全運動と春の地域安全運動が実施されています。運動の重点は次のとおりですが、特に新入学の時期でもあり、子どもの安全対策が最重要となっています。

【交通安全運動の重点項目】

- ①子どもと高齢者の交通事故防止
- ②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③自転車の安全利用の推進
- ④飲酒運転の根絶

【地域安全運動の重点項目】

- ①子どもの安全対策の推進
- ②鍵掛け励行による被害防止対策の推進

■子どもの目線で事前確認

小学校に入ると、登下校や友達と遊びに行くなど行動範囲が広がり、1人で外出する機会も増えます。常に保護者と一緒に外出していた子どもにとって、これからは自分でちゃんと周りの状況を判断することが必要に

なります。連れ去りや交通事故など、屋外にひそむ危険にどう対応すればよいか、家庭内で身に付けさせることが大切です。子どもと一緒に通学路や遊び場などを歩き、危険な場所を確認してみましよう。信号の見方、交差点での立ち位置、踏み切りの渡り方などを、子どもの目線に立って教えましよう。現在、児童の安全を守るために、スクールガード、「こども110番」、交通指導員らによる街頭指導などの活動が盛んですが、不審者から児童への声掛け事案はまだ発生しています。子どもが遊びに行く時は必ず行き先を聞き、防犯ブザーなどを常に持たせましよう。また児童の登下校時には、地域住民ができるだけ通学路に姿を見せ、温かく見守りましよう。

問い合わせ：市防犯協会（本庁生活環境課内）

お元氣 レシピ

簡単朝食メニュー①

ふわふわ茶わん蒸し



材料（4人分）

- 卵……………3個
- 干しいたけ……………4枚
- 鶏肉……………60g
- みつ葉……………少々
- A＝酒…大さじ1、塩…小さじ1/4
- B＝干しいたけ戻し汁…3カップ、砂糖…小さじ1、塩…少々、薄口しょうゆ…小さじ1

作り方

- ①前の晩に戻しておいた干しいたけを千切りにする
- ②鶏肉は小さくそぎ切りにし、Aをふって下味をつける
- ③盛鉢によくこいた卵をこし、②とBを加え、みつ葉をちらす
- ④盛鉢が入る鍋にお湯を沸騰させ、盛鉢ごと入れて蓋をし、約10分蒸す
- ⑤小鉢に1人分ずつよそって出来上がり

わたしたちが作りました



胆沢区食生活改善推進員協議会の皆さん

今月から忙しい朝食のために一工夫したメニューを紹介します。ふわふわ茶わん蒸しは、1つの盛鉢で一度に調理。干しいたけを前夜に戻してさらにスピードアップ

衣川、胆沢の3人がめでたく百歳



菊地豊治さん（3月9日）



高橋市太郎さん（3月25日）



佐藤トワさん（3月25日）

3月は衣川区、胆沢区のお年寄り3人が満100歳を迎えました。菊地豊治さんⅡ衣川区大坂Ⅱは、戦時中は満州に派遣され、シベリア抑留も経験。帰国後は和牛飼育や植林などに従事し、旧衣川村助役も8年務めました。おとしには、砂漠地帯へ植林するため、妻チハ子さん（94）と中国に滞在するなど、夫婦そろって元気に活躍しています。高橋市太郎さんⅡ衣川区外の沢Ⅱは、食育のことと運動することが元気の秘訣とか。何でもよく食べ、週3回のデイサービスでは輪投げに熱中。輪投げ熱が高じて、自宅に輪投げ台を作ってしまったそうです。孫夫婦とひ孫に囲まれ、穏やかに暮らしています。佐藤トワさんⅡ胆沢区南都田字大持Ⅱは、金ヶ崎町出身で、6人の子どもに恵まれました。子ども思いで、教育熱心、いつも怒ることなく優しく教えてくれたそうです。現在は特別養護老人ホームに入所中ですが、施設が主催した祝賀会に家族や多くの親類が駆け付け、長寿を祝いました。3人には、相原正明市長や各自治区の区長から記念品が手渡されました。

木々が一斉に芽吹き始めたと感じていましたら、いよいよ新年度。今回、タイトルを少し変え、写真も新しくしましたので、よろしく願っています。この年度末は、機構改革、



行政委員会の分散配置のため、引越し作業などで大わらわでした。職員は、もともと締めくくりの仕事で忙しい時期に、大車輪でこなしていました。新年度から、教育委員会が江刺総合支所に、農業委員会

が前沢総合支所に移転するなどいたしますが、市長サイドとの連携をこれまで以上に密接にするなど、市民の皆様にご不便をおかけしないよう、十分努めてまいります。「新しい皮袋には新しい酒を」と申しますが、新年度に向けた人事異動も大幅なものとなりました。特に、職員間の一体感を増進するため、総合支所間の人事交流を進め、女性職員の登用率も高めました。さらに、組織に新風を巻き起こしたいと考え、総務部長に県の職員を、健康福祉部長に国から医師資格のある職員を迎えました。奥州市合併の成果を確実なものにするために、職員一丸となって邁進いたします。